



## 財団住宅祭

昭和63年11月3日(木)

～11月13日(日)

主催  
住宅生産振興財団



レッドウッドの木塀とカレージ扉

奈良県ではじめてで、また近畿圏で最大スケールの北大和住宅地財団住宅祭は、六十三年十一月三日から同十三日まで開催された。

北大和住宅地は奈良県の西北端に位置する生駒市の北部にある。最寄りの駅近鉄奈良線「学園前」までバスで十分という交通至便の地。学園前は関西屈指の高級住宅地である。

北大和住宅地は、登美ヶ丘住宅地、真弓住宅地と街つづぎに開発された、五七七・七二九平米、計画戸数一、三〇〇戸、計画人口五、三二〇人の住宅地で、この住宅祭が街開きとなった。

北隣の京阪奈丘陵では、ますます

国際化・高度化される社会に向けて、文化、学術研究、技術開発に柔軟に対応する関西文化学術研究都市の街づくりが進められている。またこの地域は豊かな自然や歴史的・文化的な環境にも恵まれているところだ。

今回の住宅祭は、生駒北大和土地地区画整理組合と株式会社大林組から土地の提供を受けて行われた。規模は一〇一区画の土地面積が一区画平均一八三・五一平米、建物は一戸平均一〇八・二三平米、分譲価格は最高が五九、九五〇千円、最低が四三、三八〇千円、平均四八、四八九千円であった。

一〇一戸の分譲に対して申込みは債

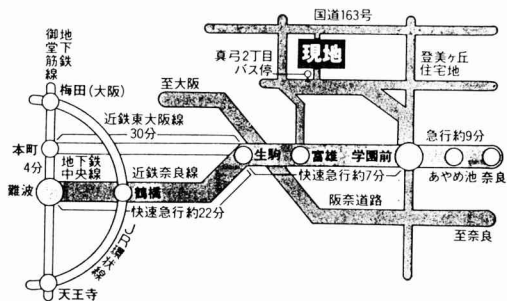
券者が三件、一般は一、二二八件、競争倍率は最低の一倍が一戸だけで、最高は一〇七倍、平均一二・五倍という盛況であった。

今回の住宅祭の街区は、八木塀のある街並みづくりがテーマとなり、高級木材レッドウッドの木塀が連なり、さらにガレージ扉も大型木製ハンガー扉とあって、独特の街並み景観をつくっている。

### 北大和住宅地財団 住宅祭 開催要項

主催 住宅生産振興財団

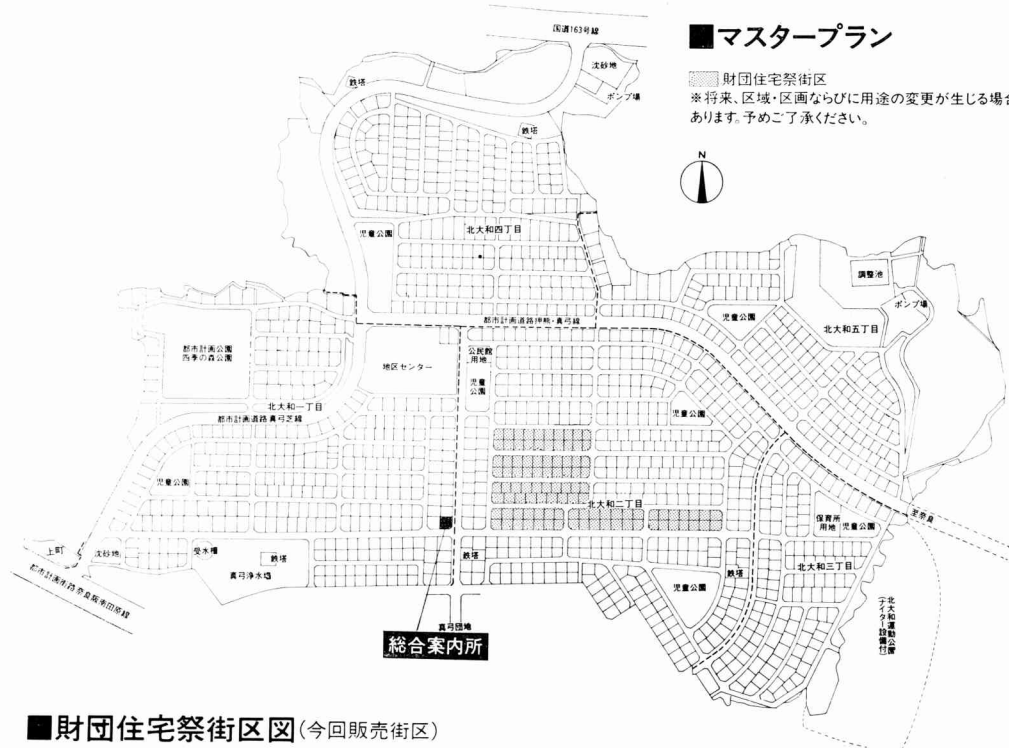
後援	協賛	協力	会期	会場	出展参加社および棟数	殖産住宅相互株式会社	大和ハウス工業株式会社	ナショナル住宅産業株式会社	ミサワホーム株式会社	三井ホーム株式会社	小堀住研株式会社	クボタハウス株式会社	住友林業株式会社	積水化学工業株式会社	近鉄不動産株式会社	大林不動産株式会社
建設省、通商産業省、林野庁、住宅金融公庫、奈良県、生駒市、生駒北大和土地地区画整理組合	(財)日本建築センター、(財)ベターリビング、(財)性能保証住宅登録機構、(社)プレハブ建築協会、(社)日本ツーバイフォー建築協会、(社)日本木造住宅産業協会	協 力 株式会社大林組	昭和六十三年十一月三日(木)～十一月十三日(日)	奈良県生駒市北大和二丁目外	殖産住宅相互株式会社	大和ハウス工業株式会社	ナショナル住宅産業株式会社	ミサワホーム株式会社	三井ホーム株式会社	小堀住研株式会社	クボタハウス株式会社	住友林業株式会社	積水化学工業株式会社	近鉄不動産株式会社	大林不動産株式会社	
					9	9	8	9	9	8	8	8	8	8	9	8
					12社合計											101



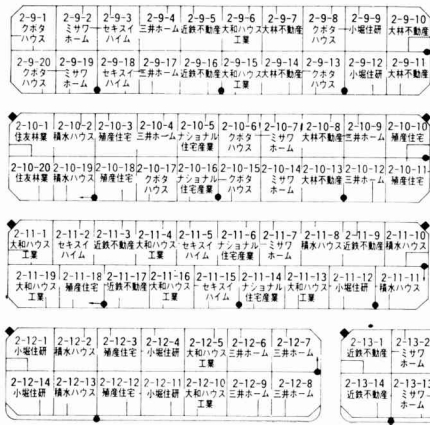
## ■マスタープラン

■ 財団住宅祭街区

※ 将来、区域・区画ならびに用途の変更が生じる場合があります。予めご了承ください。



## ■財団住宅祭街区図(今回販売区)



〔凡例〕 ● 電柱 ◀ 電柱支線 ■ 燃焼ゴミ置場



北大和住宅地



家と街並み

